



令和8年度 江東区立深川第八中学校 教育目標

自主・自立 ～豊かな心を持ち、自ら学び、心身が健康な生徒を育成する～



経営方針の重点

目指す学校像	目指す生徒像	目指す教師像
<ul style="list-style-type: none"> ◆自分らしく安心して生活できる学校 ◆非認知能力を高められる学校 	<ul style="list-style-type: none"> ◆主体的に取り組むことができる生徒 ◆お互いの個性や特性を尊重し合える生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ◆生徒や保護者の気持ちに寄り添い、受け止め、共感できる教師 ◆多様性や人権に配慮した指導ができる教師

経営目標の重点

確かな学力の定着とさらなる伸長	豊かな心と健康な心身の育成	主体性の育成と非認知能力の育成	保護者・地域との連携の強化
「こうとう学び方スタンダード」を通して授業規律の徹底を図るとともに、主体的に学ぼうとする態度を育成する。	生徒の多様性への理解を深め、お互いの個性や特性を尊重し合えるような教育活動の推進。	特色ある教育活動や学校行事を通して生徒に主体的に取り組ませることにより、生徒の非認知能力の育成を図り、生きる力を育てていく。	コミュニティ・スクールとして、学校運営協議会や地域学校協働本部との連携を強化し、より良い学校運営を目指す。

指導の重点

学力の向上	不登校・いじめの未然防止	豊かな心の育成	地域との連携強化
<ul style="list-style-type: none"> ◆10分間の朝学習(国・数・英)の年間通をした実施とコンテスト形式の定着度調査で基礎学力の定着を図る。 ◆年2回の英語検定の準会場を本校に開設し、英語への興味関心を喚起し、英語の基礎学力の向上を図る。 ◆デジタル教科書やクロームブックを効果的に活用し、生徒の興味・関心・学習意欲を喚起する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆学級風土調査やいじめアンケート定期的に実施し、その結果を関係機関と連携し未然防止に向けた取組を行う。 ◆不登校生徒に対して、相談室への別室登校支援員を配置して校内での居場所の確保に努めるとともに、早期改善を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆「心身の健康」に関わる特色ある教育活動を学年の発達段階に応じて企画・運営し、豊かな心や心身の健康を育む。 ◆運動会、学芸発表会、宿泊行事等の学校行事において、実行委員会を組織し、生徒に主体的に取り組ませ、生徒の課外非認知能力を高めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆江東区こどもの権利に関する条例を踏まえ、学校運営協議会などにおいて生徒の意見聴取の機会を設定し、生徒の意見を学校生活の充実のために反映していく。 ◆専門的な知識・技能を有する地域の人材を積極的に活用し、持続可能な教育活動の推進を図る。

全ての生徒が学校生活のどこかの場面で自分らしく活躍し輝ける学校